



平成 22 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社C&I Holdings  
代表者名 代表取締役社長 松本信彦  
(コード番号9609 東証第1部)  
問合せ先 経営企画課IR室マネージャー  
小澤 一瑚  
TEL. 03-5827-7211

### 営業外費用・特別利益・特別損失の発生並びに 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループでは、平成 22 年 12 月期第 3 四半期及び第 4 四半期連結会計期間において、下記のとおり営業外費用・特別利益・特別損失を計上することとなりました。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 8 月 12 日に発表いたしました、平成 22 年 12 月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしますので、お知らせ致します。

#### 記

#### I. 営業外費用、特別利益、特別損失の計上について

##### <第 3 四半期連結会計期間>

本年 9 月の取引銀行である日本振興銀行株式会社の経営破綻や、それに伴う同行の関連企業の民事再生手続開始の申立て及び出資先にて同行株式保有のための業績悪化などが発生したこと、また、海外子会社(東アジア)の株式譲渡が完了したことによって、下記のとおり営業外費用、特別利益、特別損失を第3四半期連結会計期間において計上致しました。

科目		連結	単体
営業外費用	持分法による投資損失	955 百万円	—
特別利益	違約金収入	22 百万円	—
特別損失	関係会社株式売却損	69 百万円	8 百万円
	関係会社株式評価損	—	1,535 百万円
	事業整理損	39 百万円	39 百万円
	貸倒引当金繰入額	386 百万円	—

##### <第 4 四半期連結会計期間>

#### ・保有資産の売却

当社が保有する投資有価証券を条件付で譲渡する契約を締結したことにより、投資有価証券売却益 19 百万円を特別利益に計上する見通しであり、売買代金 96 百万円は借入金の返済資金に充当する予定です。

・子会社株式のグループ内譲渡

当社グループ内の事業シナジーと経営効率を図る目的で、当社子会社(100%出資)である株式会社トレーニング・カンパニー(社会人向け教育研修事業を展開)の全株式を、当社子会社(100%出資)の株式会社FCエデュケーション(子ども向け教育事業を展開)へ譲渡致しました。

その結果、関係会社株式売却益 27 百万円を特別利益に計上する見通しです。

科目		連結	単体
特別利益	投資有価証券売却益	19 百万円	19 百万円
	関係会社株式売却益	—	27 百万円

II. 業績予想の修正について

平成 22 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,000	△200	△860	△800	△2.52
今回発表予想 (B)	2,750	△350	△2,060	△2,600	△8.20
増減額 (B - A)	△250	△150	△1,200	△1,800	—
増減率 (%)	△8.3	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 12 月期)	4,041	△1,258	△1,814	△2,998	△13.13

(修正の理由)

当社グループは、不採算事業からの撤退や抜本的なコスト構造の改善に取り組み、平成 22 年 9 月 1 日には会社分割による持株会社体制への移行を行い、さらなる業績改善を目指してまいりました。これらの活動により前年対比において営業損失の改善は図れてきているものの、第 3 四半期の業績や、第 4 四半期においても出資先の業績動向が思わしくないことから持分法投資損失を営業外費用に計上する見通しであり、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益それぞれについて、前回発表の業績予想を修正しております。

(注)上記に記載した業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上